

「令和4年度 彦根駅前第1自転車駐車場、彦根駅前第2自転車駐車場、彦根市営河瀬駅前西口駐車場、河瀬駅前東口自転車駐車場、河瀬駅前西口自転車駐車場」 所管課 交通政策課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

A…優れている

B…概ね適正に行われている

C…改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評価項目	細目	総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的および市の管理運営方針	1 施設の設置目的（施設運営の障害となることはないか等）を理解して運営できたか	A
			2 管理運営の基本方針と実施内容が合致していたか	A
		2 平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1 生活弱者や社会的弱者への配慮がなされていたか	A
2	施設の効用の最大限の発揮	1 利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1 利用率向上策（利用拡大の取組）が適切に取り組みされていたか	B
			2 放置自転車対策は適切に行われていたか	A
			3 地域等との連携が図られていたか	B
		2 サービスの向上を図るための具体的な手法およびその効果	1 サービス向上ならびに質の確保のための取組内容は適切か	A
			2 指定管理者が申請書に記載した項目に対する実施内容は適切か	A
			3 施設の維持管理内容、適格性および実現の可能性	1 施設の維持管理体制は適切であったか
2 施設や災害等に関するトラブルおよび危機管理の対応、連絡体制は適切であったか	A			
3 清掃や警備業務等は適切に行われていたか	A			
3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1 収支計画の内容、適格性および実現の可能性	1 中長期的な経営方針に基づき取り組まれているか	B
			2 使用料収入は提案時の下限額を上回ったか	B
			3 管理経費は提案（指定管理料収入）より縮減となったか	B
		2 安定的な管理運営が可能となる人的配置	1 職員の体制や雇用、その確保は適切であったか	A
2 職員の指導・育成や研修体制は適切であったか	B			
4	施設の管理費用の縮減	1 施設の管理	1 管理経費は使用料収入の一般財源ベースで縮減となっているか	B
			2 管理状況から見て、管理経費の水準は適正レベルか、改善の可能性はないか	B
評価の理由、コメント		A… 10 B… 8 C… 0		

令和4年度から指定管理者が変更となった。統括責任者を配置し、利用者からの問い合わせ対策としてメールアドレスを設置し、利用しやすい環境づくりに努められた。

放置自転車の啓発について、彦根は週4～5日、河瀬はほぼ毎日と定期的に行い、放置自転車の撲滅に向けて取り組まれていた。